

市広聴第 1860 号
令和 4 年 2 月 14 日

カジノを考える市民フォーラム共同代表

一般社団法人勁草塾代表理事

齋藤 勁 様

横浜地方自治研究センター理事長

岡 真人 様

生活クラブ運動グループ横浜未来アクション共同世話人

若林 智子 様

横浜市長 山中 竹春



【「内港地区の将来像の検討」と「山下ふ頭再開発の新たな事業計画策定」に向けた意見募集等の開始について】に関わる質問について（回答）

さきに陳情（2022年1月18日）のありましたことについて、次のとおりお答えします。

（1）について

現在まとめている事業の振り返りは、法整備など国の動向や、これまでのIRの誘致に係る取組、観光・経済の検討結果など多岐にわたっています。これらの内容をしっかり振り返ることが重要と考えており、外部の有識者等の方からご意見をいただくこととしました。

とりまとめたものは、報告書として公表し、市民の皆様にもフィードバックしていきます。

（2）について

IR誘致撤回以降、山下ふ頭再開発の新たな事業計画について、市の広聴や新聞の投書など、市民の皆様から様々なご意見が寄せられています。

そこで、こうしたご意見をしっかりと受け止めるため、昨年12月から市民等の皆様からの意見募集などを開始しました。

（3）について

意見募集及び事業提案募集を同時に進め、その後に開催する地元団体の代表者、有識者等で構成される委員会において、これらの募集結果を踏まえた議論をすることで、市民の皆様のご意見を反映させた、事業成立性の高い再開発の新たな事業計画の策定等が可能になると考えています。

引き続き、市民・地元団体の皆様のご意見を反映し、取り入れて、検討していきます。

(4) について

「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」では、2050年の都心臨海部の基本戦略を「次の時代の横浜の活力をけん引するビジネス・産業づくり」、「豊かな創造力・市民力が息づく横浜スタイルの暮らしづくり」、「個性豊かなまちの魅力をつなぎ港と共に発展する都心づくり」としており、今後もこの方向性は変わらないものと考えています。

そのため、現時点では「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」の見直しは考えていませんが、今後の社会情勢や経済動向を踏まえ、必要に応じて検討していきます。

この旨ご了承いただき、貴会の皆様によりしくお伝えください。

担当

(1) について

都市整備局 業務調整課 電話：045-671-4135 FAX：045-550-3869

(2)、(3) について

港湾局 山下ふ頭再開発調整課 電話：045-671-7315 FAX：045-550-4961

(4) について

都市整備局 企画課 電話：045-671-3749 FAX：045-664-4539